

かゆみがあって、赤みがかってきたシミにご用心!  
“扁平苔癬様角化症”かも…

立川皮膚科クリニック

www.tachikawa-derma.com

扁平苔癬様角化症



加齢に伴い、顔や手の甲などに生じてくるシミ、その色が褐色から赤みがかってきたり、かゆみを伴うようになったら注意。日本皮膚科学会認定皮膚科専門医・立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に、扁平苔癬様角化症（へんぺいいたいせん）ようかくかしょうについて、聞きました。

「扁平苔癬様角化症とは、どのようなもの？」  
「簡単に言うと、老人性のシミが炎症を起こしてしまっている状態です。中年以降の女性の顔や四肢にみられることが多い、全体的に周囲の皮膚から少し盛り上がり、かゆみもあり、軽いふけのようなものも認められることもありま

す。原因はハッキリ分かっていませんが、日光による影響と考えられています」  
「治療できますか？」  
「レーザー照射で治療しますが、当院では1回あたり3300円で行っています。1回の照射で取りきれない場合には、2回照射をおこなうこともあります。」

扁平苔癬様角化症は、良性の腫瘍の一種です。特に心配することはありませんが、日光角化症などの鑑別が必要です。まずはそのシミがどういうタイプなのか、皮膚科で正しく診断してもらいましょう。歳だからしかたがないと諦めたり、一人で悩まないで。気になるシミの色が赤っぽい、かゆみがあるなどの場合には、専門医に相談して下さい。」

院長:伊東秀記  
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日: 日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで 受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで 受け付け	17:30まで 受け付け

問い合わせ  
TEL042-843-1377  
JR「立川」駅南口徒歩2分

2023年8月25日付 「リビング多摩」に掲載されました